



医療社会を未来する――

大研医器株式会社

高度管理医療機器 特定保守管理医療機器

一般的名称	患者管理無痛法用輸液ポンプ 汎用輸液ポンプ
医療機器承認番号	30100BZX00245000
販売名	クーデックエイミーPCA
製造販売業者	大研医器株式会社 大阪府和泉市あゆみ野 2-6-2
製造番号	メインメニュー右上のバ ージョンを確認してください。

エイミーズDBマネージャ 取扱説明書

この度は「クーデックコムタッチ CCT-100」を
ご購入いただき、誠にありがとうございます。

エイミーズ DB マネージャをご使用の際には、

必ずこの取扱説明書をお読みいただき、

お取り扱いくださいますようお願い致します。

最新の取扱説明書は弊社 Web ページからダウンロードできます。



COOPDECH

ソフトウェア利用許諾契約

大研医器株式会社（以下、「弊社」）は、以下の条件でエイミーズ DB マネージャ CAA-D100（以下、「本ソフトウェア」）の使用を許諾します。

第1条（著作権） 本ソフトウェアに関する著作権等の知的財産権は、弊社に帰属し又は第三者から正当なライセンスを得たものであり、本ソフトウェアは、日本及びその他の国の著作権法ならびに関連する条約によって保護されています。

第2条（権利の許諾） お客様は、本契約の条項にしたがって本ソフトウェアを使用する非独占的な権利を本契約に基づき取得します。お客様は、弊社製品クーデックエイミーPCA CAP-100 に対して利用することを目的としてのみ、お客様の汎用端末に搭載された記憶装置に本ソフトウェアをインストールし、使用することができます。

2 お客様は、本ソフトウェアをバックアップ又は保存の目的においてのみ複製することができますが、この場合を除いては本ソフトウェアの複製は一切できません。

第3条（制限事項） お客様は、いかなる方法によっても、本ソフトウェアの改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイル又は逆アセンブルをすることはできません。ただし、適法と認められる場合はこの限りではありません。

2 お客様は、本契約書に明示的に許諾されている場合を除いて、本ソフトウェアを全部又は一部であることを問わず、使用、複製することはできません。

3 お客様には本ソフトウェアを使用許諾する権利はなく、またお客様は本ソフトウェアを第三者に配布、販売、貸与又はリースすることはできません。

第4条（保証、責任の制限） 弊社は、本ソフトウェア及びソフトウェア利用許諾契約の欠陥により発生する直接、間接、特別又は必然的な損害について、仮に当該損害が発生する可能性があると告知された場合でも、一切の責任を負いません。また、第三者からなされる権利の主張に対する責任も負いません。同時にソフトウェアやデータの損失の責任を一切負いません。

第5条（契約期間） 本契約は、お客様が本ソフトウェアをダウンロードし、又はお客様の記憶装置にインストール、又は、使用された時点をもって発効し、次条によって終了されない限り有効に存続するものとします。

第6条（契約の終了） お客様は、本人の意思でいつでも本同意書を終了させることができますが、その場合には、弊社に対して書面をもって終了通知を成し、かつ、本同意書に基づくソフトウェアの全部及び一部の複製物の全てを破棄する必要があります。

2 お客様が本契約のいずれかの条項に違反した時は、弊社は、お客様に対し何らの通知、催告を行うことなく直ちに本契約を終了させることができます。なお、本契約が終了した時には、お客様は直ちにお客様の記憶装置に保存されている本ソフトウェアを破棄するものとします。

第7条（仕様変更） 本ソフトウェアは予告なく仕様・内容・対価等を変更することがあります。

第8条（準拠法） 本契約の準拠法は、日本法とします。

第9条（管轄裁判所） 本契約に関する一切の訴訟は、大阪地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

目次

はじめにお読みください	2
安全上の注意	2
製品概要	2
最新ソフトウェアの入手方法	2
動作環境	3
端末の推奨仕様	3
注意	3
製品構成	4
インストール	5
使用方法	7
アプリを起動する	7
メインメニュー	7
管理メニュー	8
ユーザ管理	9
薬剤管理	12
プリセット管理	15
コントローラ標準設定	18
ドライブユニット標準設定	19
マスタデータベース同期	20
マスタ変更履歴	21
システム設定	21
DB リストア	22
初期状態に戻す	22
DB バックアップ	23
履歴取込み	24
履歴確認	25
イベント種別	26
チャートの表示	28
ヘルプ	29
アンインストール	29
トラブルシューティング	30

はじめにお読みください

安全上の注意

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

注意 この表示欄は「誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性、又は物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

製品概要

本品はエイミーズウィンドウと連携し動作する Windows 用のアプリケーションです。本品を使用して、コントローラで取得した動作履歴の確認、コントローラが参照するマスタデータベースの作成を行うことができます。

エイミーズウィンドウの操作方法詳細に関しては、「エイミーズウィンドウ取扱説明書」を確認してください。

この取扱説明書では Windows10 での動作を例に説明しています。OS バージョンの違い、又は環境設定の違いにより、この取扱説明書の記載と異なる場合があります。

最新ソフトウェアの入手方法

ソフトウェアダウンロードページより、最新のソフトウェアをダウンロードしてご利用いただけます。

詳細については以下の URL にアクセスし、内容を確認してください。

<https://coopdech.com/download/>

※URL 及び掲載内容については、予告なしに変更することがあります。

動作環境

端末の推奨仕様

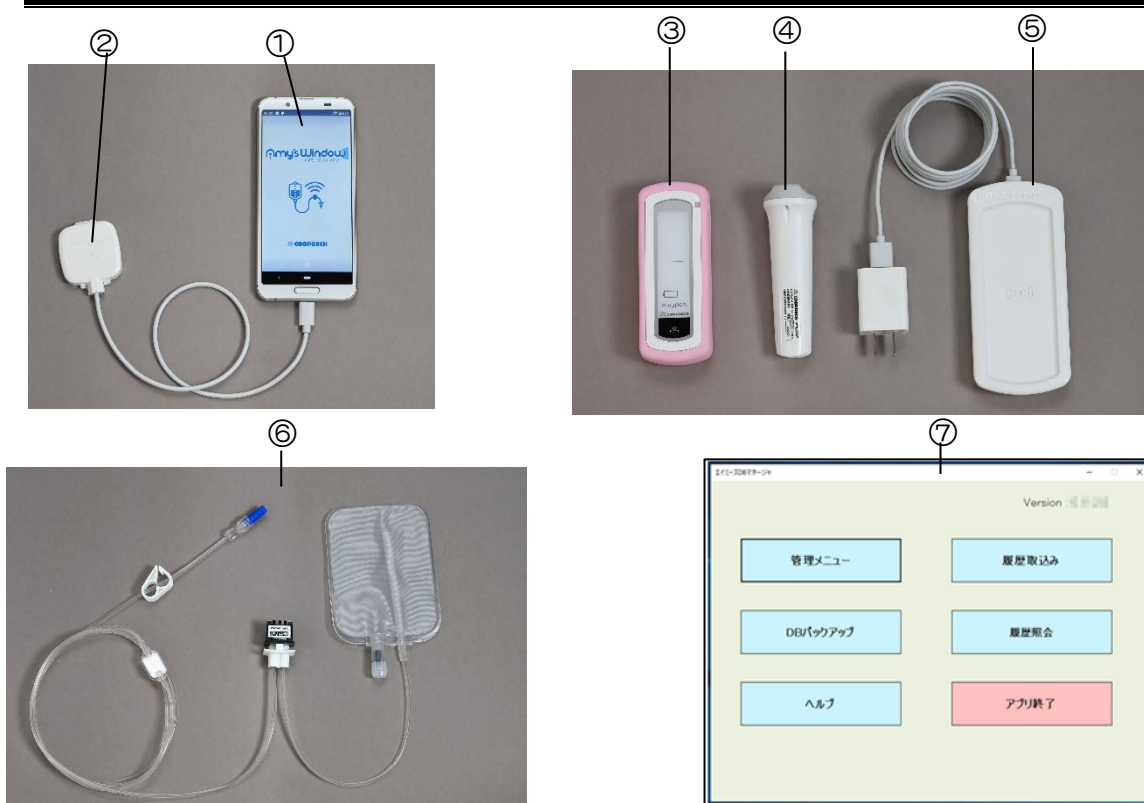
以下の仕様を満たす PC を使用してください。

項目	仕様
電气的安全性	JIS C 6950-1、JIS C 62368-1 規格適合相当品
電磁両立性	CISPR 22/24、CISPR 32/35、VCCI 規格適合相当品
RAM	1GB 以上
ストレージ容量	100MB 以上の空き容量があること
画面解像度	1280 x 720 以上
対応 OS	Windows7、Windows 8.1、Windows 10、Windows 11

注意

- (1) 対応していない OS を利用する場合、必ず事前に動作確認を行ってから使用してください。
- (2) エイミーズ DB マネージャがインストールされている PC の OS を、対応していない OS バージョンに更新しないでください。
- (3) インターネット等のネットワークに接続して使用する際は、コンピュータウィルス及び情報漏洩等に十分注意してください。
- (4) 本品は取り扱うデータの保全を保証するものではありません。定期的にバックアップを行い、データ保全対策を実施してください。

製品構成



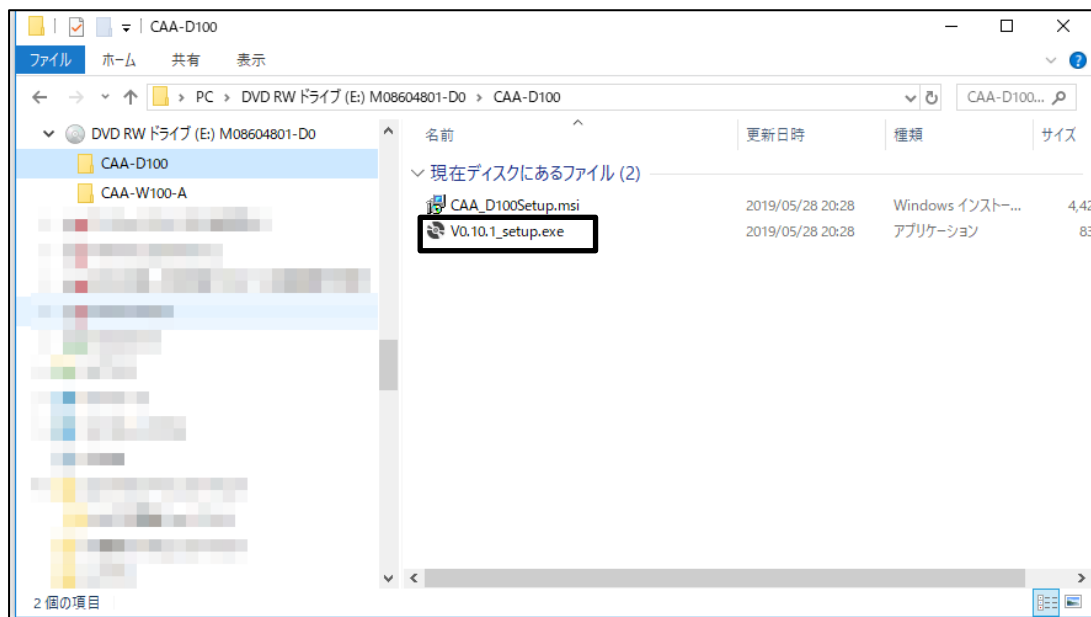
	名称	説明
①	コントローラ	エイミーズウィンドウがインストールされた携帯端末です。 ドライブユニットの状態表示及び操作を行うことができます。
②	コムタッチ	コントローラに接続して使用する専用通信モジュールです。 コムタッチをドライブユニットに接続すると、エイミーズウィンドウで操作を行うことができます。
③	ドライブユニット	エイミーMP ユニートを駆動させる装置です。
④	エイミーPCA スイッチ	患者の操作によってボーラス投与を行うことができるスイッチです。
⑤	エイミーズホーム	ドライブユニットの充電器です。
⑥	エイミーMP ユニット	マイクロポンプ付き輸液セットです。 ドライブユニットによって駆動されることにより、薬液の送液を行います。
⑦	エイミーズ DB マネージャ(本品)	PC 用アプリケーションです。 PC とコントローラを USB ケーブルで接続すると、履歴の取得、エイミーズウィンドウが参照するデータベースの登録を行うことができます。

インストール

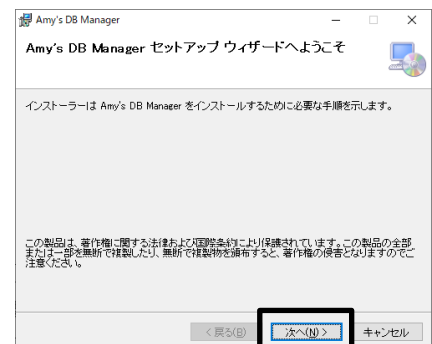
(1) PC のディスクドライブに同梱 CD(CAA-100)を挿入します。

(2) ディスクドライブの CAA-D100 フォルダ以下にある V*. *. *_setup.exe をダブルクリックします(*には数字が入ります)。

※.NET Framework 4.6.1 のインストールを求められる場合があります。ライセンス条項を確認の上で同意し、画面のガイドに従ってインストールを実行してください。インストールの際に変更の許可、又は再起動を求められる場合があります。



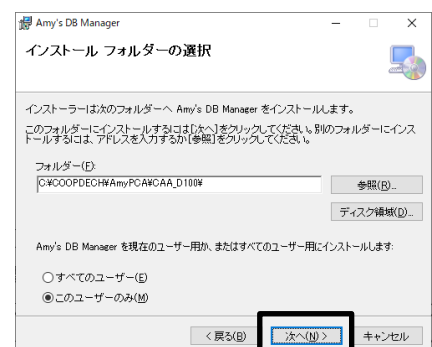
(3) [次へ]をクリックします。



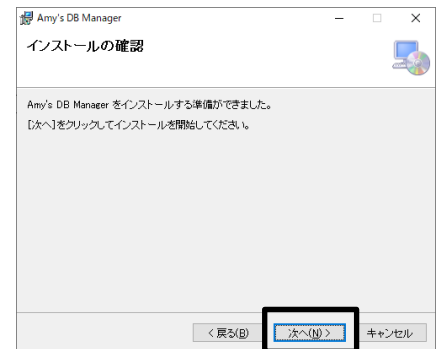
(4) [次へ]をクリックします。

※必要に応じてフォルダを変更してください。

※デフォルト設定ではログインユーザの環境のみにインストールされます。PC 内の全ユーザで使えるようにするには[すべてのユーザ]を選択してください。



(5) [次へ]をクリックします。

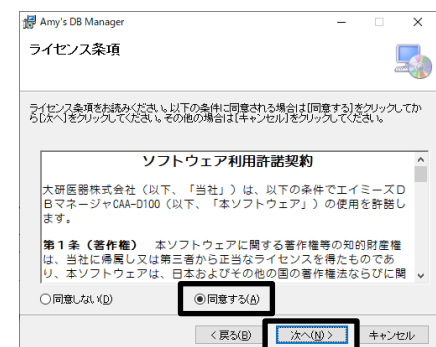


(6) ソフトウェア利用許諾契約を確認しご理解いただいた上で[同意する]を選択し、[次へ]をクリックします。

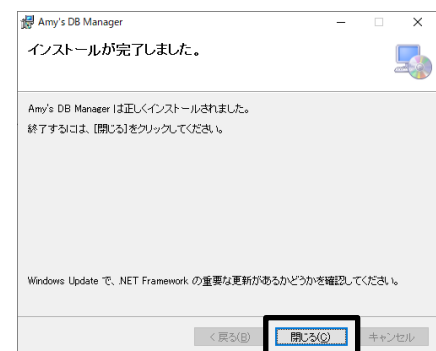
※[次へ]をクリックするとインストールが開始します。

※「デバイスに変更を加えることを許可しますか？」とのダイアログが表示された場合は「はい」を選択してください。

※インストールには数分時間がかかる場合があります。完了するまでしばらくお待ちください。



(7) [閉じる]をクリックします。



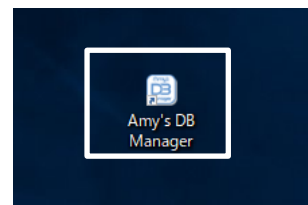
以上でインストールは終了です。

使用方法

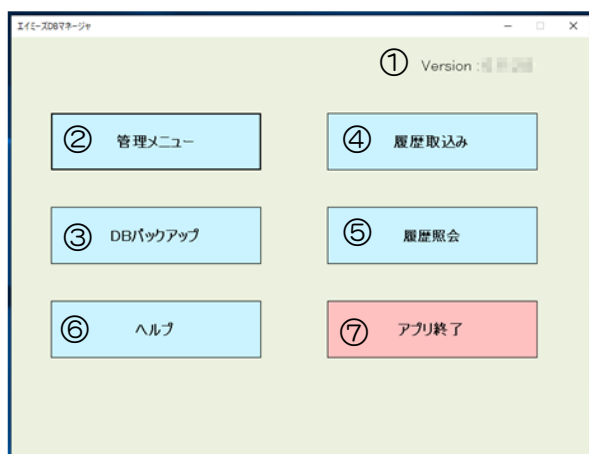
アプリを起動する

デスクトップ画面の[Amy's DB Manager]をダブルクリックします。

※アプリが起動するとメインメニュー画面が表示されます。



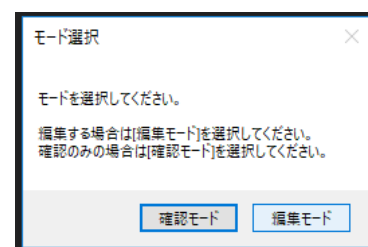
メインメニュー



番号	内容
①	エイミーズ DB マネージャのバージョンを表示します。
②	管理メニューを表示します。※ 1
③	データベースのバックアップを行います。
④	コントローラから履歴を取り込みます。
⑤	コントローラから取り込んだ履歴を照会します。
⑥	取扱説明書を表示します。
⑦	アプリを終了します。

※ 1 [管理メニュー]をクリックすると、モード選択ダイアログが表示されます。

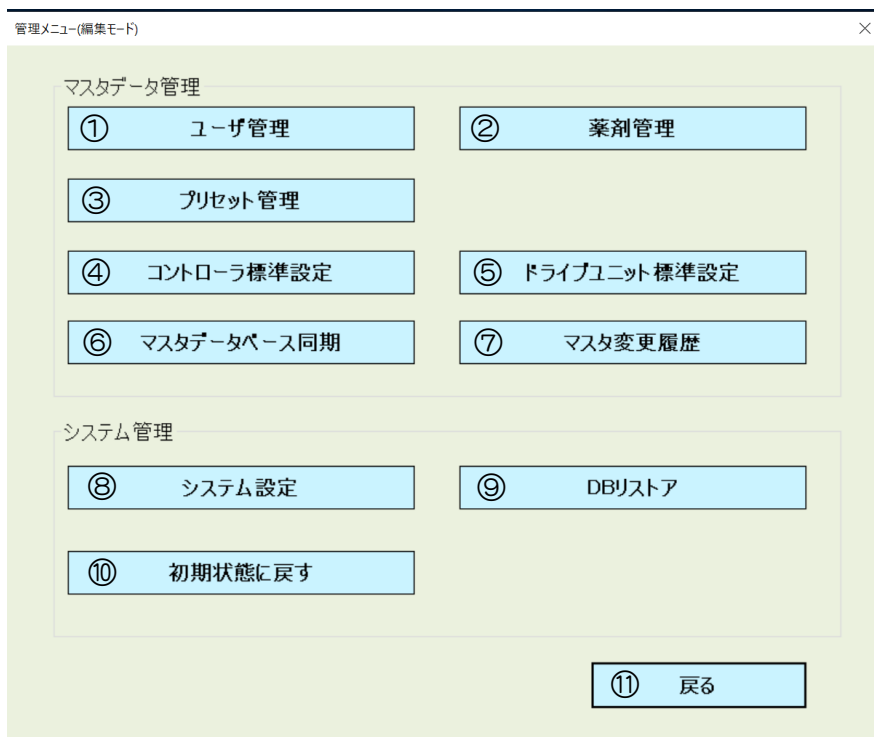
内容の変更を行う場合は[編集モード]をクリックしてください。[編集モード]を選択した場合、パスワードの入力が求められます。工場出荷時のパスワードは「12345678」です。内容確認を行う場合は、[確認モード]をクリックしてください。



管理メニュー

[メインメニュー]→[管理メニュー]と選択すると管理メニュー画面を表示します。

※画像は編集モードを選択した場合の管理メニューの例です。



番号	内容
①	ユーザ管理画面を表示します。
②	薬剤管理画面を表示します。
③	プリセット管理画面を表示します。
④	コントローラ標準設定画面を表示します。
⑤	ドライブユニット標準設定画面を表示します。
⑥	マスタデータベース同期画面を表示します。 ※編集モードでのみ選択できます。
⑦	マスタの変更履歴を表示します。 ※編集モードでのみ選択できます。
⑧	各種設定を変更します。
⑨	バックアップデータの復元(リストア)を行います。 ※編集モードでのみ選択できます。
⑩	インストール直後の状態に戻します。 ※編集モードでのみ選択できます。
⑪	メインメニュー画面に戻ります。

ユーザ管理

[メインメニュー]→[管理メニュー]→[ユーザ管理]と選択するとユーザ管理画面を表示します。

ユーザ管理画面では、コントローラにログインできるユーザを管理します。

ユーザ管理画面を用いてユーザの設定情報の編集、確認を行うことができます。

コントローラでログイン機能を使用する方法は、「エイミーズウィンドウ取扱説明書」を確認してください。

設定したユーザの情報（ユーザマスタ）をコントローラに設定する方法は P. 20「マスタデータベース同期」を確認してください。

ユーザ名	ログインID	パスワード	NFC番号	権限
ユーザA	aaaaaaaa	password	12345678	一般
ユーザB	bbbbbbbb	passwordb	87654321	一般
ユーザC	cccccccc	passwordc		管理者

番号	内容
①	ユーザ名で絞り込む文字列を指定します。 空白の場合は、絞り込み条件なしとなります。
②	①の指定で表示内容を絞り込みます。

番号	内容
③	ユーザを一覧表示します。 ユーザ名 : 表示されるユーザ名。 ログインID : コントローラにログインする時に指定するID。 パスワード : コントローラにログインする時に入力するパスワード。 NFC番号 : IDカードの番号。Mifareの場合UID、FeliCaの場合IDmを指定してください。他カードのNFC番号はカード発行元に確認してください。 権限 : ユーザの権限(詳細は「エイミーズウィンドウ取扱説明書」を確認してください)。
④	ユーザを追加します。 ※編集モードでのみ選択できます。 ※最大登録件数は10,000件です。
⑤	一覧表で選択されているユーザの設定内容を修正します。 ※複数のユーザを選択している場合は、クリックしても反応しません。 ※編集モードでのみ選択できます。
⑥	一覧表で選択されているユーザを削除します。 複数のユーザを選択している場合は、対象ユーザを一括削除します。 ※編集モードでのみ選択できます。
⑦	ユーザー一覧をCSVファイルとしてエクスポートします。 エクスポートしたファイルはインポートすることができます。
⑧	⑦を使用してエクスポートしたCSVファイルをインポートします。 ※編集モードでのみ選択できます。
⑨	ユーザー一覧をプリントアウトします。
⑩	管理メニュー画面に戻ります。

ユーザの追加

ユーザ管理画面で[追加]をクリックするとユーザ追加ダイアログを表示します。

各種項目を入力及び選択し[実行]をクリックすると、ユーザが追加されます。

※ * がついている項目は必須入力項目です。

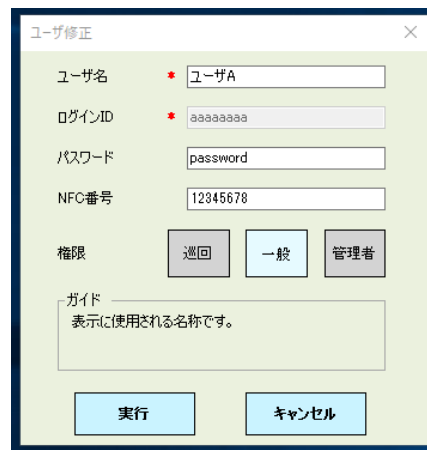
ユーザの修正

一覧表からユーザを選択し[修正]をクリックすると、ユーザ修正ダイアログを表示します。

修正する項目を変更し[実行]をクリックするとユーザの設定内容が修正できます。

※ログイン ID は変更することができません。

※その他の設定方法に関しては「ユーザの追加」と同様です。



ユーザ修正

ユーザ名 * ユーザA

ログインID * aaaaaaaaa

パスワード password

NFC番号 12345678

権限 巡回 一般 管理者

ガイド
表示に使用される名称です。

実行 キャンセル

薬剤管理

[メインメニュー]→[管理メニュー]→[薬剤管理]と選択すると薬剤管理画面を表示します。

薬剤管理画面では、コントローラを用いて輸液設定する時に選択する薬を管理します。薬剤管理画面を用いて薬情報の編集、確認を行うことができます。

コントローラで輸液設定時に薬を選択するには、データベース連携を有効にする必要があります。データベース連携を有効にする方法は、「エイミーズウィンドウ取扱説明書」を確認してください。

設定した薬剤の情報（薬剤マスタ）をコントローラに設定する方法は P. 20「マスタデータベース同期」を確認してください。

番号	内容
①	薬名で絞り込む文字列を指定します。 空白の場合は、絞り込む条件なしとなります。
②	①の指定で表示内容を絞り込みます。

番号	内容
③	薬を一覧表示します。[薬名かな]が昇順に並ぶように表示します。 薬名 : 表示される薬名。 薬名かな : 薬名のかな読み。 バーコード番号: 薬のバーコード番号。コントローラで薬を選択する際に使用します。 薬量 : 薬量のメモ。 希釈量 : 希釈量のメモ。 上限流量 : 持続投与時の上限流量。 下限流量 : 持続投与時の下限流量。 薬情報 : 薬情報のメモ。
④	薬を追加します。 キーボードの CTRL を押しながらクリックすると、一覧表で選択された薬の設定内容が初期値として表示されます。 ※編集モードでのみ選択できます。 ※最大登録件数は 10,000 件です。
⑤	一覧表で選択されている薬の設定内容を修正します。 ※複数の薬を選択している場合は、クリックしても反応しません。 ※編集モードでのみ選択できます。
⑥	一覧表で選択されている薬を削除します。 複数の薬を選択している場合は、対象薬を一括削除します。 ※編集モードでのみ選択できます。
⑦	薬一覧を CSV ファイルとしてエクスポートします。 エクスポートしたファイルはインポートすることができます。
⑧	⑦を使用してエクスポートした CSV ファイルをインポートします。 ※編集モードでのみ選択できます。
⑨	薬一覧をプリントアウトします。
⑩	管理メニュー画面に戻ります。

薬の追加

薬剤管理画面で[追加]をクリックすると薬追加ダイアログを表示します。

各種項目を入力及び選択し[実行]をクリックすると、薬が追加されます。

※ * がついている項目は必須入力項目です。

※ 上限流量が空白の場合は、薬による上限流量なしを意味します。

※ 下限流量が空白の場合は、薬による下限流量なしを意味します。

薬追加

薬名 *

薬名かな *

バーコード番号 *

薬量 mg

希釈量 mL

上限流量 mL/h

下限流量 mL/h

薬情報

ガイド

実行 キャンセル

薬の修正

一覧表から薬を選択し[修正]をクリックすると、薬修正ダイアログを表示します。

修正する項目を変更し[実行]をクリックすると薬の設定内容が修正できます。

※ 薬名、バーコード番号は変更することができません。

※ その他の設定方法に関しては「薬の追加」と同様です。

薬修正

薬名 * 薬A

薬名かな * 薬Aかな

バーコード番号 * 12345678

薬量 1 mg

希釈量 100 mL

上限流量 20 mL/h

下限流量 mL/h

薬情報 薬Aの補足情報

ガイド

実行 キャンセル

プリセット管理

[メインメニュー]→[管理メニュー]→[プリセット管理]と選択するとプリセット管理画面を表示します。

プリセット管理画面では、コントローラを用いて輸液設定する時に選択するプリセットを管理します。

プリセット管理画面を用いてプリセット情報の編集、確認を行うことができます。

コントローラで輸液設定時にプリセットを選択するには、データベース連携を有効にする必要があります。データベース連携を有効にする方法は、「エイミーズウィンドウ取扱説明書」を確認してください。

設定したプリセットの情報（プリセットマスタ）をコントローラに設定する方法はP. 20「マスタデータベース同期」を確認してください。

①

プリセット管理(編集モード)

プリセット名	薬	投与モード	予定量	持続流量	間欠投与量	間欠投与間隔	次回ボース	PCAドーズ	ロックアウトタイム	PCA最大投与回数
持続投与1	薬A	持続投与		3.0mL/h				2.0mL	0時間 10分	無制限
持続投与2	薬B	持続投与	300.0mL	5.0mL/h				3.0mL	0時間 15分	1回/時間
間欠投与1	薬A	間欠投与			1.0mL	0時間 5分		1.0mL	0時間 5分	無制限
間欠投与2	薬B	間欠投与	300.0mL		3.0mL	0時間 15分		3.0mL	0時間 15分	11回/時間
間欠投与3	薬B	間欠投与	300.0mL					3.0mL	0時間 5分	11回/時間
間欠投与4	薬B	間欠投与	300.0mL	6.0mL/h	3.0mL	0時間 15分	0時間 30分	3.0mL	0時間 5分	11回/時間

② 追加 (引用 +Ctrl) ③ 修正 ④ 削除 ⑤ CSVエクスポート / CSVインポート ⑥ プリント ⑦ 戻る

⑧

番号	内容
①	プリセットをプリセット名順に一覧表示します。 プリセット名 : 表示されるプリセット名。 薬 : 使用する薬名。 投与モード : 使用する投与モード。 予定量 : 使用する予定量。 持続流量 : 持続投与での流量(投与モードが持続投与の時のみ有効)。 間欠投与量 : 間欠投与でのボーラス投与量(投与モードが間欠投与の時のみ有効)。 間欠投与間隔 : 間欠投与でのボーラス投与の間隔(投与モードが間欠投与の時のみ有効)。 次回ボーラス : 開始操作を行ってから、次の間欠ボーラス投与が行われるまでの時間。 PCA ドーズ : PCA スイッチ操作時の追加投与量。 ロックアウトタイム: PCA スイッチ操作のロックアウトタイム。 PCA 最大投与回数: 1 時間あたりの PCA 最大投与回数。
②	プリセットを追加します。 キーボードの CTRL を押しながらクリックすると、一覧表で選択されたプリセットの設定内容が初期値として表示されます。 ※編集モードでのみ選択できます。 ※最大登録件数は 30 件です。
③	一覧表で選択されているプリセットの設定内容を修正します。 ※複数のプリセットを選択している場合は、クリックしても反応しません。 ※編集モードでのみ選択できます。
④	一覧表で選択されているプリセットを削除します。 複数のプリセットを選択している場合は、対象プリセットを一括削除します。 ※編集モードでのみ選択できます。
⑤	プリセット一覧を CSV ファイルとしてエクスポートします。 エクスポートしたファイルはインポートすることができます。
⑥	⑤を使用してエクスポートした CSV ファイルをインポートします。 ※編集モードでのみ選択できます。
⑦	プリセット一覧をプリントアウトします。
⑧	管理メニュー画面に戻ります。

プリセットの追加

プリセット管理画面で[追加]をクリックするとプリセット追加ダイアログを表示します。

各種項目を入力及び選択し[実行]をクリックすると、プリセットが追加されます。

※選択できる投与モードは、持続投与と間欠投与のみです。

※間欠投与量及び間欠投与間隔は投与モードが間欠投与の時のみ設定可能です。

※*がついている項目は必須入力項目です。

※予定量が空白の場合は、[予定量を設定しない]を意味します。

※持続流量が空白の場合は、[流量を設定しない]を意味します。

※間欠投与量が空白の場合は、[間欠投与を設定しない]を意味します。

※PCA ドーズが空白の場合は、[PCA を使用しない]を意味します。

<投与モードが持続投与の場合>

The 'Add Preset' dialog box for continuous infusion mode. It includes fields for 'Preset Name' (required), 'Drug' (dropdown), 'Infusion Mode' (set to 'Continuous Infusion'), 'Dose' (mL), 'Infusion Rate' (mL/h), 'Intermittent Dose' (mL), 'Intermittent Interval' (00:00), 'Next Bolus' (00:30), 'PCA Dose' (mL), 'Lockout Time' (00:30), and 'PCA Max Doses' (1). A guide box states 'Display the name used for display.' Buttons for 'Execute' and 'Cancel' are at the bottom.

<投与モードが間欠投与の場合>

The 'Add Preset' dialog box for intermittent infusion mode. It includes fields for 'Preset Name' (required), 'Drug' (dropdown), 'Infusion Mode' (set to 'Intermittent Infusion'), 'Dose' (mL), 'Infusion Rate' (mL/h), 'Intermittent Dose' (mL), 'Intermittent Interval' (00:00), 'Next Bolus' (00:30), 'PCA Dose' (mL), 'Lockout Time' (00:30), and 'PCA Max Doses' (1). A guide box states 'Select from the list.' Buttons for 'Execute' and 'Cancel' are at the bottom.

プリセットの修正

一覧表からプリセットを選択し[修正]をクリックすると、プリセット修正ダイアログを表示します。

修正する項目を変更し[実行]をクリックするとプリセットの設定内容が修正できます。

※設定方法は「プリセットの追加」と同様です。

The 'Edit Preset' dialog box. It shows the 'Preset Name' as 'Continuous Infusion 1', 'Drug' as 'Drug A', 'Infusion Mode' as 'Continuous Infusion', 'Dose' as 3 mL, 'Infusion Rate' as 3 mL/h, 'Intermittent Dose' as 0 mL, 'Intermittent Interval' as 00:00, 'Next Bolus' as 00:30, 'PCA Dose' as 2 mL, 'Lockout Time' as 00:10, and 'PCA Max Doses' as 'Unlimited'. A guide box states 'Display the name used for display.' Buttons for 'Execute' and 'Cancel' are at the bottom.

コントローラ標準設定

[メインメニュー]→[管理メニュー]→[コントローラ標準設定]と選択するとコントローラ標準設定画面を表示します。

コントローラ標準設定の編集、確認を行うことができます。

コントローラ標準設定は、コントローラのコントローラ設定から、読み込むことができます。

コントローラ標準設定を読み込む方法及び各項目の詳細に関しては、「エイミーズウィンドウ取扱説明書」及び「管理者設定マニュアル」を確認してください。

※編集モードのみ更新を行うことができます。

※コントローラ標準設定をコントローラに設定する方法は P. 20「マスタデータベース同期」を確認してください。

番号	内容
①	コントローラ標準設定を更新します。
②	管理メニュー画面に戻ります。
③	コントローラ標準設定をエクスポートします。 エクスポートしたファイルはインポートすることができます。
④	③を使用してエクスポートしたファイルをインポートします。 ※編集モードでのみ選択できます。
⑤	操作制限の詳細を設定できます。

ドライブユニット標準設定

[メインメニュー]→[管理メニュー]→[ドライブユニット標準設定]と選択するとドライブユニット標準設定画面を表示します。

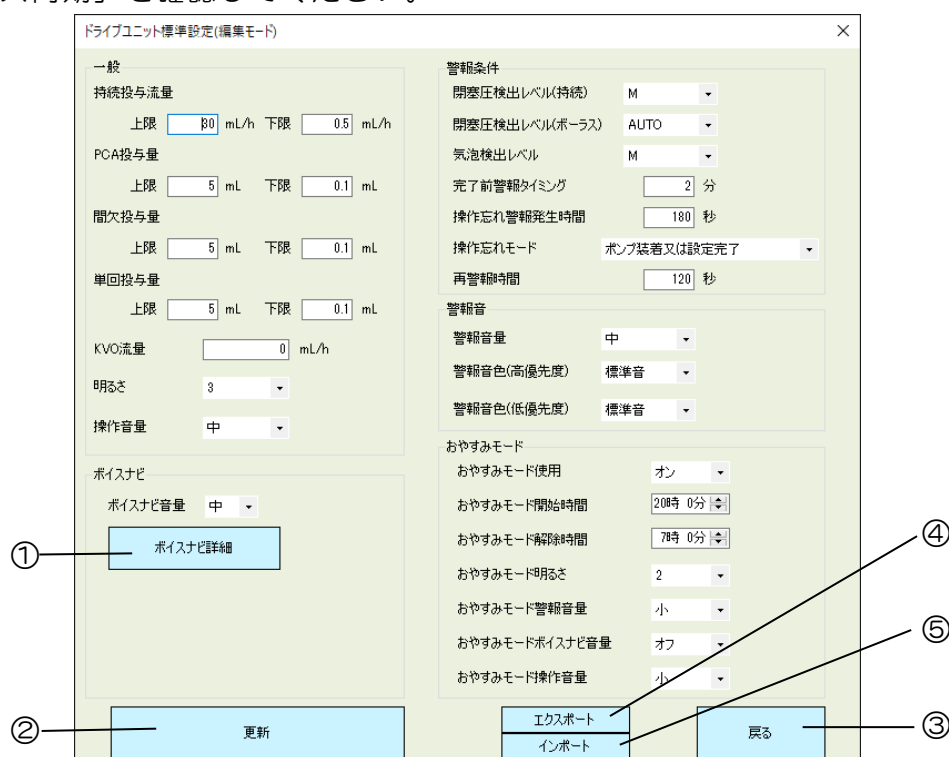
ドライブユニット標準設定の編集、確認を行うことができます。

ドライブユニット標準設定は、コントローラのドライブユニット設定から、読み込むことができます。

ドライブユニット標準設定を読み込む方法及び各項目の詳細に関しては、「エイミーズウィンドウ取扱説明書」及び「管理者設定マニュアル」を確認してください。

※編集モードのみ更新を行うことができます。

※ドライブユニット標準設定をコントローラに設定する方法は P. 20「マスタデータベース同期」を確認してください。



番号	内容
①	有効にするボイスナビを選択できます。
②	ドライブユニット標準設定を更新します。
③	管理メニュー画面に戻ります。
④	ドライブユニット標準設定をエクスポートします。 エクスポートしたファイルはインポートすることができます。
⑤	④を使用してエクスポートしたファイルをインポートします。 ※編集モードでのみ選択できます。

マスタデータベース同期

[メインメニュー]→[管理メニュー]→[マスタデータベース同期]と選択するとマスタデータベース同期画面を表示します。

ユーザ管理、薬剤管理、プリセット管理、コントローラ標準設定、ドライブユニット標準設定で設定された情報を、コントローラに出力することができます。

※編集モードのみ実施可能です。

※モバイルデバイス管理ツールによって、携帯端末の USB によるファイル転送が制限されている場合は、同期できません。制限内容に関しては、モバイルデバイス管理ツールの管理者にお問い合わせください。

(1) コントローラのエイミーズウィンドウが起動している場合は終了させます。

(2) コントローラと PC を USB ケーブルで接続します。

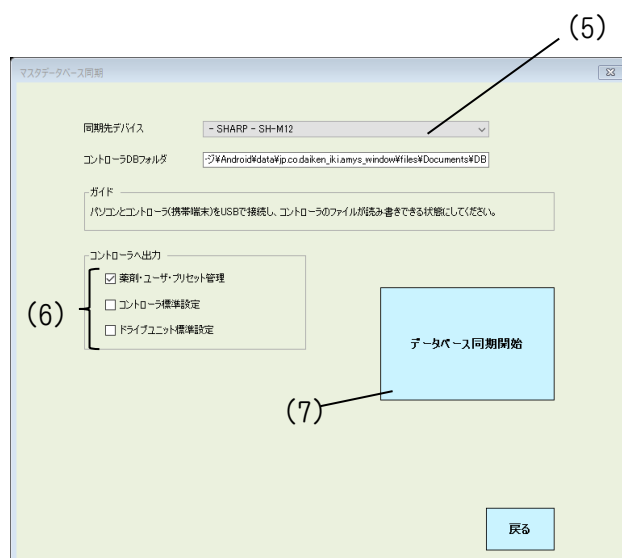
(3) コントローラで[ファイル転送]をタップします。
※携帯端末により、表示が異なる場合があります。

(4) 管理メニュー画面で、[マスタデータベース同期]をクリックしマスタデータベース同期画面を表示します。



(5) [同期先デバイス]に接続されたコントローラが表示されていることを確認してください。
※接続される携帯端末の種類によって表示内容は異なります。

(6) コントローラに出力する項目を選択してください。
※選択した項目はデータベース同期を行うと次回以降マスタデータベース同期画面を表示した時の初期値となります。



(7) [データベース同期開始]をクリックし、同期を開始します。
同期が完了するまでしばらく待ってください。

※コントローラに設定されている内容は全て上書きされます。

※「指定したフォルダが見つかりませんでした。」と表示される場合は、[コントローラ DB フォルダ]の内容を、接続されているコントローラのフォルダ構成と合致させてください。

マスタ変更履歴

[メインメニュー]→[管理メニュー]→[マスタ変更履歴]と選択すると、ユーザ管理、薬剤管理、プリセット管理の変更履歴を表示します。

※編集モードのみ実施可能です。

※変更履歴は CSV 形式で表示されます。

システム設定

[メインメニュー]→[管理メニュー]→[システム設定]と選択すると、システム設定画面を表示し、各種設定の編集、確認を行うことができます。

※編集モードのみ編集可能です。

番号	内容
①	管理メニューの編集モード選択時のパスワードです。 更新時には、編集パスワード、編集パスワード(再確認)に同一の文字列を設定しなければ更新できません。
②	バックアップ通知を発行する間隔です。 前回のバックアップから指定日数が経過した場合、アプリ起動時にバックアップ通知を表示します。
②	履歴取込み(P. 24 参照)、又はマスタデータベース同期(P. 20 参照)時に指定する[コントローラ DB フォルダ]の初期値です。
④	システム設定を更新します。
⑤	管理メニュー画面に戻ります。

DB リストア

[メインメニュー]→[管理メニュー]→[DB リストア]と選択すると、フォルダ選択ダイアログが表示されます。

バックアップしたデータをリストア(復元)することができます。

※編集モードのみ実施可能です。

(1) 管理メニュー画面で[DB リストア]をクリックします。

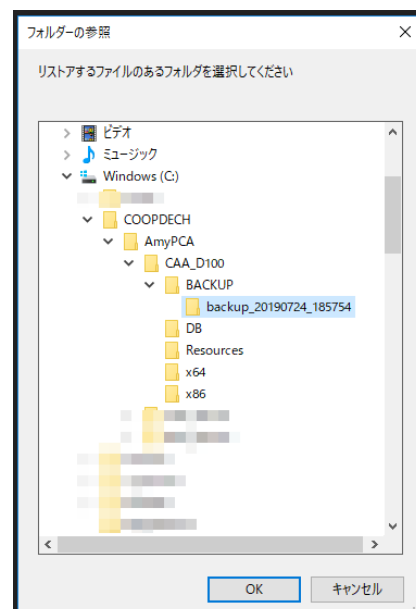
(2) リストアするフォルダを選択します。

※初期状態は前回バックアップしたフォルダが選択されています。

(3) [OK]をクリックし、データベースをリストアします。

※アプリが管理するデータベースが、バックアップしたデータベースで上書きされます。

※バックアップに関しては、P. 23「DB バックアップ」を確認してください。



フォルダ選択ダイアログ

初期状態に戻す

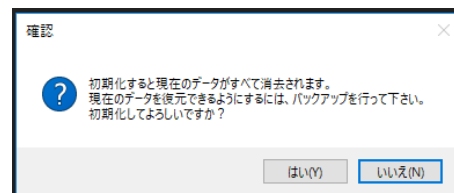
[メインメニュー]→[管理メニュー]→[初期状態に戻す]と選択すると、

インストール直後の状態に戻します。

(1) 管理メニュー画面で[初期状態に戻す]をクリックし確認ダイアログを表示します。

(2) メッセージを確認の上、[はい]をクリックします。

※初期化するとすべての設定はインストール直後の状態に戻ります。データを復元したい場合は、DB バックアップを事前に行ってください。



DB バックアップ

[メインメニュー]→[DB バックアップ]と選択すると、データベースのバックアップを行うことができます。

※定期的にバックアップを行う事を推奨いたします。

※初期状態ではバックアップされていない状態が 30 日間続くとアプリ起動時にバックアップを促すダイアログが表示されます。

(1) メインメニュー画面で[DB バックアップ]をクリックします。

(2) バックアップを出力するフォルダを選択します。

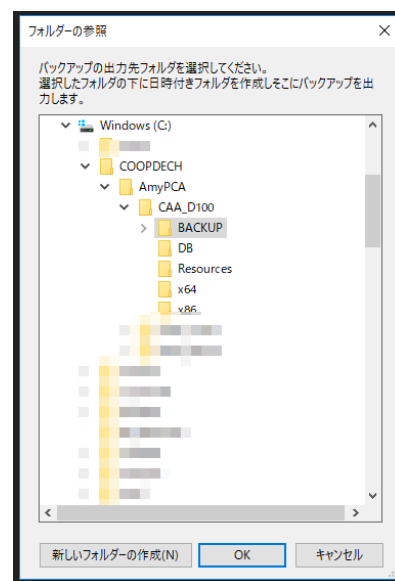
※初期状態では本アプリのインストールフォルダが選択されています。

(3) [OK]をクリックし、データベースをバックアップします。

※指定したフォルダ以下に「backup_****」フォルダを作成し、バックアップデータを出力します。****にはバックアップした日時情報が入ります。

※バックアップ対象となるデータは以下の通りです。

- ・ 動作履歴
- ・ ユーザ管理
- ・ 薬剤管理
- ・ プリセット管理
- ・ コントローラ標準設定
- ・ ドライブユニット標準設定
- ・ マスタ変更履歴



フォルダ選択ダイアログ

履歴取込み

[メインメニュー]→[履歴取込み]と選択すると履歴取込み画面を表示します。

コントローラから履歴を取り込むことができます。取り込んだ履歴は履歴確認で確認することができます。

※モバイルデバイス管理ツールによって、携帯端末のUSBによるファイル転送が制限されている場合は、履歴の取込みができません。制限内容に関しては、モバイルデバイス管理ツールの管理者にお問い合わせください。

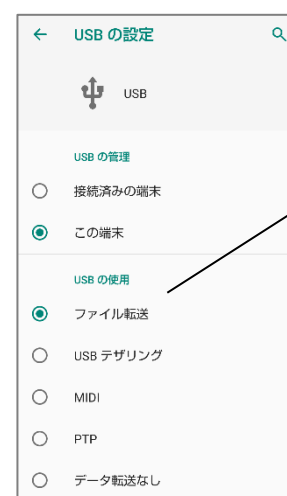
※ドライブユニットの動作履歴を取り込む場合、コントローラで「動作履歴の保存」を行い、ドライブユニットの履歴をコントローラに保存してください。「動作履歴の保存」の方法は「エイミーズウィンドウ取扱説明書」を確認してください。

(1) コントローラのエイミーズウィンドウが起動している場合は終了させます。

(2) コントローラとPCをUSBケーブルで接続します。

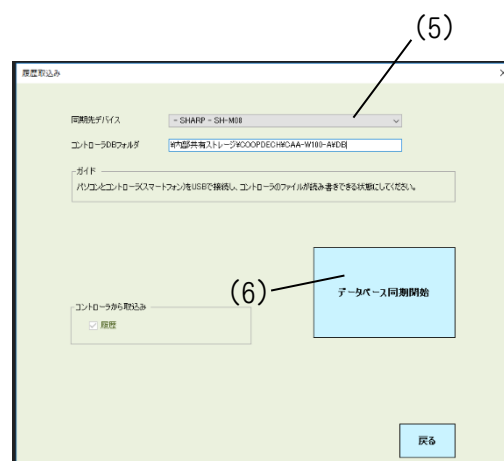
(3) コントローラで[ファイル転送]をタップします。
※携帯端末により、表示が異なる場合があります。

(4) メインメニュー画面で、[履歴取込み]をクリックし履歴取込み画面を表示します。



(5) [同期先デバイス]に接続されたコントローラが表示されていることを確認してください。
※接続される携帯端末の種類によって表示内容は異なります。詳しくは携帯端末の取扱説明書を参照してください。

(6) [データベース同期開始]をクリックし、同期を開始します。
同期が完了するまでしばらく待ってください。



※「指定したフォルダが見つかりませんでした。」と表示される場合は、[コントローラ DB フォルダ]の内容を、接続されているコントローラのフォルダ構成と合致させてください。

履歴確認

[メインメニュー]→[履歴確認]と選択すると履歴確認画面を表示します。

[履歴取込み]で取り込んだ履歴を確認することができます。

番号	内容
①	絞込み項目： 各項目を指定し[絞込み]をクリックすると、空白以外のすべての条件を満たす履歴のみが表示されます。 空白は絞込み指定なしを意味します。
②	日付を除く①[絞込み項目]をクリア(空白)します。
③	①[絞込み項目]で指定された条件で、一覧表示を絞り込みます。

番号	内容
④	[履歴取込み]で取り込んだ履歴のイベントを降順で一覧表示します。 日時 : イベントが発生した日時。 ユーザ : イベント操作を行ったユーザ。 ログイン機能を使用していない場合、又はユーザ操作以外のイベントは「----」を表示します。 コントローラ : イベント操作を行ったコントローラ名。イベント種別が「ドライブユニット動作」の場合は「----」を表示します。 ドライブユニット : 動作したドライブユニット名。コントローラのみで完結するイベントは「 」(空欄)を表示します。 輸液番号 : イベント発生時の輸液番号 (輸液設定から電源オフまでの区間を一意に示します)。輸液設定がされていない場合は「----」を表示します。 薬 : 輸液設定にて指定した薬。薬を指定していない場合は「----」を表示します。 イベント種別 : P. 26「イベント種別」を確認してください。 動作内容 : P. 26「イベント種別」を確認してください。 詳細 : 詳細をクリックすると該当イベントのイベント詳細画面を表示します。
⑤	一覧表で選択した、イベントの輸液番号が示す輸液履歴のチャート画面を表示します。 輸液番号が「----」の場合、チャート画面は表示されません。
⑥	メインメニュー画面に戻ります。

イベント種別

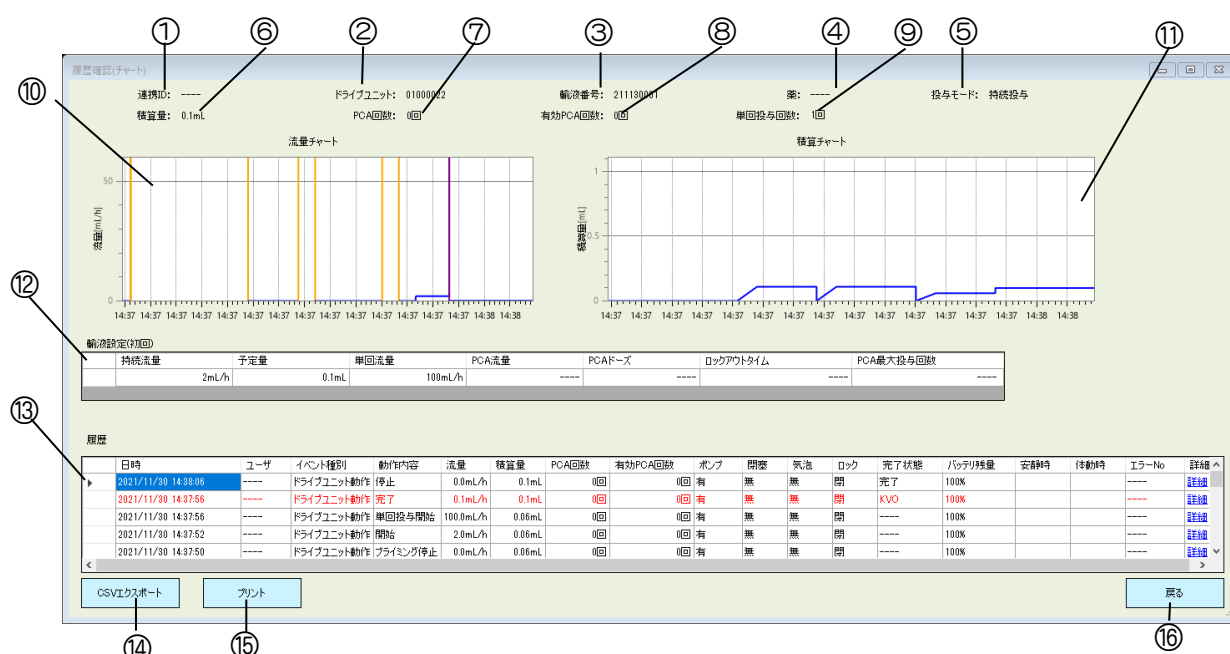
イベント種別	動作内容	内容
転送	—	輸液設定をコントローラからドライブユニットに転送した。
看護記録	—	コントローラで看護記録を登録した。
読み込み確認	—	コントローラをドライブユニットに接続し、ドライブユニット状態をドライブユニット画面に表示した。
コントローラ設定変更	—	コントローラ設定を変更した。
ドライブユニット設定変更	—	ドライブユニット設定を変更した。

イベント種別	動作内容	内容
ドライブユニット動作	電源オン	ドライブユニットが電源オンの状態になった。
	スタンバイ	ドライブユニットがスタンバイ状態になった。
	充電駆動	ドライブユニットが充電駆動になった。
	バッテリー駆動	ドライブユニットがバッテリー駆動になった。
	プライミング開始	プライミングを開始した。
	プライミング停止	プライミングを停止した。
	開始	輸液を開始した。
	停止	輸液を停止した。
	流量変化	プログラム投与で流量が変化した。
	PCA 開始	PCA ボーラス投与が開始した。
	PCA 終了	PCA ボーラス投与が終了した。
	PCA 受付不可	PCA 操作が行われたが、PCA が受け付けられなかった。
	単回投与開始	単回投与が開始した。
	単回投与終了	単回投与が終了した。
	閉塞	閉塞警報が発生した。
	気泡	気泡警報が発生した。
	完了	完了警報が発生した。
	ポンプ異常	ポンプ異常警報が発生した。
	シャットダウン	シャットダウン警報が発生した。
	操作忘れ	操作忘れ警報が発生した。
	完了前	完了前警報が発生した。
	ロック	ポンブロック検出警報が発生した。
	バッテリー残量	バッテリー残量警報が発生した。
	エラー	ドライブユニットのエラーが発生した。
	電源オフ	ドライブユニットが電源オフの状態になった。
	積算量クリア	ドライブユニットの積算量がクリアされた。
	スタンバイ解除	ドライブユニットのスタンバイ状態が解除された。
	設定クリア	ドライブユニットの輸液設定がクリアされた。
	衝撃	ドライブユニットが強い衝撃を検出した。
	ポンプ挿入	ドライブユニットにポンプが挿入された。 ※ドライブユニットが電源オフ中は、イベントは残りません。

イベント種別	動作内容	内容
ドライブユニット動作	ポンプ抜去	ドライブユニットからポンプが抜去された。 ※ドライブユニットが電源オフ中は、イベントは残りません。
	間欠投与開始	間欠ボーラス投与が開始した。 ※開始操作後ただちに間欠ボーラス投与が実施された場合は、「開始」イベントを表示します。
	間欠投与終了	間欠ボーラス投与が終了した。

チャートの表示

[メインメニュー]→[履歴確認]と選択し、輸液番号を持つイベントを一覧表から選択した状態で[チャート]を選択すると、選択した輸液番号のチャート画面を表示します。



番号	内容
①	輸液設定時に設定した連携 ID を表示します。 設定されていない場合は「----」を表示します。
②	輸液を行ったドライブユニット名を表示します。
③	輸液設定から電源オフまでの区間を一意に示す番号を表示します。
④	輸液設定時に設定した薬を表示します。 設定されていない場合は「----」を表示します。
⑤	設定された投与モードを表示します。
⑥	積算量を表示します。
⑦	PCA スイッチが押された回数を表示します。
⑧	PCA ボーラス投与が実施された回数を表示します。

番号	内容
⑨	単回投与が実施された回数を表示します。
⑩	流量をチャート表示します。
⑪	積算量をチャート表示します。
⑫	輸液を開始した時の輸液設定を表示します。 ※開始イベントが存在しない場合（ドライブユニットの動作履歴を取り込んでいない場合等）は、最後に転送した輸液設定を表示します。
⑬	選択された輸液履歴の発生イベントを降順で表示します。 警報は赤字で表示します。 [詳細] をクリックすると、該当イベントの詳細内容を表示します。 イベントの詳細は、P. 26「イベント種別」を確認してください。
⑭	表示している輸液履歴を CSV 形式でエクスポートします。
⑮	表示している輸液履歴を印刷します。
⑯	履歴確認画面に戻ります。

ヘルプ

[メインメニュー]→[ヘルプ]と選択すると、この取扱説明書が PDF 形式で表示されます。

※PDF ファイルを開くアプリが無い場合、ファイルを開くアプリが設定されていない旨のダイアログが表示されます。PDF ファイルが表示できるアプリをインストールしてください。

アンインストール

アンインストールは、ご使用の Windows OS の機能を用いて「Amy's DB Manager」を選択し、アンインストールしてください。

※アンインストールのみでは、マスタ情報及び履歴情報は完全に削除されません。完全に削除を行う場合は、P. 22「初期状態に戻す」を参照し、インストール直後の状態に戻した後に、アンインストールを行ってください。

トラブルシューティング

トラブルが発生した場合、以下の原因が考えられますので、各々の対処方法に従ってください。「エイミーズウィンドウ取扱説明書」及び「クーデックエイミーPCA 取扱説明書」も併せて確認してください。

それでも異常が解決されない場合は、弊社担当者まで連絡してください。

キーワード	現象	原因	対処方法
携帯端末との連携	履歴取込みができない。	エイミーズウィンドウが起動している。	エイミーズウィンドウを終了させてください。
		携帯端末がファイル転送モードになっていない。	携帯端末の取扱説明書を参照し、ファイル転送モードにしてください。
		携帯端末のファイル転送がモバイルデバイス管理ツールで制限されている。	モバイルデバイス管理ツールによって、携帯端末のUSBによるファイル転送が制限されている場合は、履歴取込みできません。制限内容に関しては、モバイルデバイス管理ツールの管理者にお問い合わせください。
	マスタデータベースが同期できない。	エイミーズウィンドウが起動している。	エイミーズウィンドウを終了させてください。
		携帯端末がファイル転送モードになっていない。	携帯端末の取扱説明書を参照し、ファイル転送モードにしてください。
		携帯端末のファイル転送がモバイルデバイス管理ツールで制限されている。	モバイルデバイス管理ツールによって、携帯端末のUSBによるファイル転送が制限されている場合は、マスタデータベースを同期できません。制限内容に関しては、モバイルデバイス管理ツールの管理者にお問い合わせください。
ヘルプ	取扱説明書を表示できない。	PDF ファイルを開くアプリがPC上に存在しない。	PDF ファイルが表示できるアプリをインストールしてください。

キーワード	現象	原因	対処方法
履歴確認	動作履歴が一部しか表示されない。	使用したコントローラから動作履歴を取り込めていない。	1 台のドライブユニットを複数のコントローラで操作した場合は、履歴（輸液設定の転送履歴など）が複数のコントローラに保存されます。 利用したすべてのコントローラから、履歴取込みを行ってください。
		使用したドライブユニットから動作履歴を取り込めていない。	使用したドライブユニットにコントローラを接続し、「動作履歴の保存」を行ってから、エイミーズ DB マネージャで「履歴取込み」を行ってください。
		旧バージョンのエイミーズウィンドウから取り込んだ履歴に対し、連携 ID を「---」に指定して絞込みを行っている。	連携 ID に対応していない旧バージョンのエイミーズウィンドウから取り込んだ履歴は、連携 ID で絞込みできません。 連携 ID 以外の項目で絞込みを行ってください。
	動作履歴が正しく表示されない。	新しいバージョンのエイミーズウィンドウで作成された動作履歴は、古いバージョンのエイミーズ DB マネージャで正しく表示されない場合がある。	エイミーズ DB マネージャを最新バージョンに更新してください。最新バージョンのソフトウェアの入手方法については、P. 2「最新ソフトウェアの入手方法」を参照してください。

● Windows は、Microsoft Corporation の商標又は登録商標です。

● クーデック、COOPDECH、エイミー、Amy、、、、、、、 は大研医器株式会社の登録商標です。

製造販売業者



2303C<社内管理番号：08604522-J06>